●教職課程受講条件

英語

	時期	受講許可基準	審査時期
介護等体験	第3 Semester	<p>以下の①及び②の条件を満たしていること。</p> <p>①以下の(a)～(c)の条件のいずれかを満たしていること。</p> <p>(a)第2 Semester終了時における累積GPA（コア科目群、専門科目群を含む）が2.40以上。</p> <p>(b)TOEFL iBT 39点以上を取得していること。 （TOEICの場合は、TOEFL iBTに準ずる）</p> <p>(c)実用英語技能検定（英検）2級以上を取得していること。</p> <p>②第1 Semesterと第2 Semesterにおいて学習継続条件を満たしていること。</p> <p>※学習継続条件とは、「各Semesterの履修登録単位の65%以上を修得すること」です。</p> <p>※高1種のみの場合は、介護等体験は不要。</p>	第2 Semester終了時（3月）
継続許可基準			
教育実習校開拓	第5 Semester	<p>以下の①～③の条件をすべて満たしていること。</p> <p>①第4 Semester終了時における累積GPA（コア科目群、専門科目群を含む）が2.40以上。</p> <p>②第1～第4までの各Semesterにおいて学習継続条件を満たしていること。</p> <p>※学習継続条件とは、「各Semesterの履修登録単位の65%以上を修得すること」です。</p> <p>③原則として第4 Semester終了時まで、以下の(a)あるいは(b)のいずれかを満たしていること。</p> <p>(a)TOEFL iBT 39点以上を取得していること。 （TOEICの場合は、TOEFL iBTに準ずる）</p> <p>(b)実用英語技能検定（英検）2級以上を取得していること。</p> <p>※実用英語技能検定（英検）2級以上は、年3回（6月～7月・10月～11月・1月～2月）実施されるが、第3回検定を受検し、その2次試験結果が3月に行われる審査に間に合わない場合には、例外的に第5 Semesterの4月に審査を行う。ただし、4月の審査の対象者は、審査結果を確認してから教育実習校の開拓に着手すること。</p>	第4 Semester終了時（3月）
継続許可基準			
現場実習受講	第7 Semester	<p>以下の①～③の条件をすべて満たしていること。</p> <p>①第1～第6までの各Semesterにおいて学習継続条件を満たしていること。</p> <p>※学習継続条件とは、「各Semesterの履修登録単位の65%以上を修得すること」です。</p> <p>②事前指導の評価が、「P」であること。</p> <p>※事前指導は、全出席で「P」。</p> <p>③教職に関する科目：「教師論」「教育の原理」「人間の発達と学習」「英語科指導法Ⅰ」「英語科指導法Ⅱ」を修得していること。</p>	第6 Semester終了時（3月）

商業

	時期	受講許可基準	審査時期
教職課程受講	第3 Semester	以下の①及び②の条件を満たしていること。 ①第2 Semester 終了時における累積GPA（コア科目群、専門科目群を含む）が2.30以上。 ②第1 Semesterと第2 Semesterにおいて学習継続条件を満たしていること。 ※学習継続条件とは、「各 Semester の履修単位の65%以上を修得すること」です。	第2 Semester 終了時（3月）
継続許可基準			
教育実習校開拓	第5 Semester	以下の①～③の条件をすべて満たしていること。 ①第4 Semester 終了時における累積GPA（コア科目群、専門科目群を含む）が2.30以上。 ②第1～第4までの各 Semester において学習継続条件を満たしていること。 ※学習継続条件とは、「各 Semester の履修単位の65%以上を修得すること」です。 ③原則として第4 Semester 終了時まで、日商簿記検定2級以上を取得していること。 ※日商簿記検定は年3回（6月・11月・2月）実施されるので、第4 Semester の2月に実施される日商簿記検定を受検した場合には、2月実施の日商簿記検定の合格者までを例外的に審査の対象とする。この場合、第5 Semester の4月に審査を行う。また、第4 Semester の2月実施の日商簿記検定の合格者は、審査結果を確認してから教育実習校の開拓に着手すること。	第4 Semester 終了時（3月）
継続許可基準			
現場実習受講	第7 Semester	以下の①～③の条件をすべて満たしていること。 ①第1～第6までの各 Semester において学習継続条件を満たしていること。 ※学習継続条件とは、「各 Semester の履修単位の65%以上を修得すること」です。 ②事前指導の評価が、「P」であること。 ※事前指導は、全出席で「P」 ③教職に関する科目：「教師論」「教育の原理」「人間の発達と学習」「商業科指導法Ⅰ」「商業科指導法Ⅱ」を修得していること。	第6 Semester 終了時（3月）